

能登半島地震被災地の方々に温かいうどんを届けよう。 グルメ杵屋のキッチンカーが石川県七尾市へ支援。

令和6年能登半島地震復興活動支援 グルメ杵屋キッチンカーを現地派遣

- 時間：2024年2月8日～9日（二日間）
- 場所：石川県七尾市
中島小学校（8日）山王小学校（9日）
- 提供：「けんちんうどん」300食、蕎麦かりんとう

<皆さんのご感想>

グルメ杵屋キッチンカー担当 阪谷さん

初代のキッチンカーは2011年3月11日の東日本大震災のとき、社長からキッチンカーを作るから被災地に行って応援してほしいと言われました。それは、今の黄色いキッチンカーの前の車でした（写真①）。3.11の震災時は、5月に1週間、指定された場所でうどんを販売しました。8月にも1週間、冷たいうどんとかき氷を販売しました。

現場でいろいろな場所・人を見て、価値観や考え方が変わりました。売上と数字はもちろん大事ですが、人を喜ばせることが大事だと感じました。その後、5年前の熊本地震の際も1週間ほど現地に行きました。余震が強く、ホテルの中でも震度3の余震を経験しました。

今回が3回目のボランティアになりますが、本当にこれで最後であってほしいと心から願います。同じ日本人として困っている方がおられたら、じっとしてられません。微力でも、現地の方々に喜んでいただき、つかの間でも幸せを感じてもらえれば嬉しいです。ボランティアに関われることを幸せに思っています。

杵屋金沢店 店長 松野さん

同じ石川県に住んでますので、被災地域の人に少しでも何かできればと思っていましたので、今回参加でき少しでも現地の人と触れあえて、少しでも現地の方々の笑顔が見れたのは良かったです。現地で「美味しかった、本当にありがとう」と言う声は、日々店で聞くのと言葉は一緒ですが、まったく違うように聞こえました。まだまだ能登半島では震災の被害を受け続けている人が沢山います。私達グルメ杵屋の復興支援が今回限りで終わらないことを願います。



グルメ杵屋レストラン 大西さん

東日本大震災に2回、熊本地震の際に1回、今回の能登支援は3回目です。被災地2か所で商品を提供しましたが、来られたお客様のほとんどが「自宅は潰れていないが、水が出ないので避難場所に寝泊まりしている」とか「川で水を汲んでトイレを流している」という方で、自宅で食事を作れないため、「救援物資もインスタント食品やパンが多いので、熱々の野菜がたくさん入ったうどんはありがたく力になります」というお言葉を多く頂きました。

70歳のご夫婦が来店されて、奥様の出身地が奈良だと話していると、「若い頃は奈良ダイエーの杵屋さんでよくうどんを頂きました。こんなところで杵屋さんにまたお世話になるとは、有り難いことです」と言われ、感慨深いものがありました。

北陸新幹線が3月16日に敦賀まで延びるということで、今後はより多くのお客様が金沢に訪れると思います。観光地でもありますので、1日も早い復旧復興を願いました。

グルメ杵屋レストラン 宮尾さん

Q：現地で一番感じたことは？ A：まず、一番強く感じたのは「現地の人々にとって、食事が最大の喜びであること」でした。水不足でトイレに行くのも混雑しており皆さんが本当に不安を感じていらっしゃいました。そんな状況下で、食事が唯一の楽しみであり、希望の光であることを改めて実感しました。食に関わる仕事をしていて本当に良かったと心から思いました。

Q：現場で皆さんがどんな役割を分担して作業をしたのですか？ A：阪谷さんと松野さんの2人で手際よくうどんを作っていく、大西さんが積極的にお客様に声をかけてうどんを提供しました。私は周囲の状況を確認し、持ち帰りの手配やお客様への配慮など全体的なサポートを担当しました。初日は12:00～14:30に提供し、二日目は12:00～14:00に提供しました。

Q：他によく聞こえた現地の方々の「お声」は？ A：震災以来、カップ麺や白米が提供され続けていますが、今回のように野菜たっぷり温かい汁物のうどんは本当に助かりました。ほしいものが手に入りました！震災以来、一番おいしい食事でした。感動しました。ラーメン屋もありました。また、NPO団体が常駐し、夜ご飯はそのNPO団体が提供し、昼ご飯は、ラーメン屋やたこ焼き屋など、様々な企業が日替わりで提供し、全員で支援活動を行いました。

Q：皆さんは現場で毎日どのように過ごされたのですか？ A：まず、震災地の方と同じように、トイレが大変でした。二日間とも簡易トイレを使用し、飲み水は持参しました。帰りには余った水を現地の方々に提供しました。宿泊は金沢のホテルで、震災地には泊まる場所がなかったため、往復で60～70km走りました。現地の道路状況は非常に悪く、ボランティアやNPOの方々が辛うじて通れる状況でした。特に行き道は荷物をたくさん積んでいたため、道路が凸凹で速度を出すことができませんでした。福井は雪も降り、まだまだ真冬の寒さで、大変な状況が引き続いております。